

新型コロナウイルスについて

世界的に新型コロナウイルス感染症が流行しています。研究途中のウイルスなので最終的な結論となる正しい研究結果は、発表に数ヶ月から数年かかると考えられます。そこで現時点で考えられている正しい予防法や備えについて、厚生労働省・国立感染症研究所の情報に基づき、皆さまにお伝えしたいと考えます。

【予防について】

Q1.新型コロナウイルスはどうやって感染するのか？

現時点では飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

- ① 感染者のくしゃみや咳、
つばなどの飛沫による「飛沫感染」
- ② ウイルスに触れた手で
口や鼻を触ることによる「接触感染」



Q2.感染予防のためにできることはなんですか？

以下のことを心がけましょう。

- ① 石鹸やアルコール消毒液などによる手洗い
- ② 正しいマスクの着用を含む咳エチケット
- ③ 高齢者や持病のある方は
公共交通機関や人込みを避ける



【心配な時は】

Q3.風邪のような症状があり心配。どうすればいい？

発熱などの風邪の症状があるときは、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。毎日体温を測定して記録しましょう。

Q4.感染したかも？と思ったらどうすればいい？

以下の場合には、最寄りの保健所等にある「帰国者・接触者相談センター」に電話で相談しましょう。

- ① 風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上続く
- ② 強いだるさや息苦しさがある

重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方に加えて、念のため妊婦の方は、こうした状態が2日程度続いたら相談しましょう。

※症状がこの基準に満たない場合、かかりつけ医や近隣の医療機関にご相談ください。



Q5.最寄りの保健所等に相談するとどうなりますか？

電話での相談を踏まえて、感染の疑いがある場合には、必要に応じて、新型コロナウイルス感染症患者の診察ができる「帰国者・接触者外来」を確実に受診できるよう調整されます。



【医療機関を受診するとき】

Q6.医療機関を受診時に気を付けることはあるのか？

複数の医療機関を受診せず、「帰国者・接触者相談センター」等から紹介された医療機関（「帰国者・接触者外来」など）を受診してください。受診するときは、

Q2を参考に、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。



【新型コロナウイルスについて】

Q7.感染しても症状が出ない人がいますが、その人からも感染しますか？

現状では、はっきりしたことはわかっていません。通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性も最も高くなると言われています。

Q8.ウイルスが物に付いた場合、どれくらい残存し続けるのですか？

環境中における新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の残存期間は、現時点では不明です。ただし、他のコロナウイルスに関しては、20度程度の室温におけるプラスチック上で、SARS-CoVでは6～9日、MEAS-CoVでは48時間以上とする研究があります。インフルエンザウイルスA型（H1N1）の残存期間は数時間程度であり、SARS-CoV、MEAS-CoVはインフルエンザウイルスに比較して残存期間が長いという研究結果。新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）についてもインフルエンザウイルスに比較して環境中に長く残存する可能性があるため、以下のような対応を推奨すると発表されています。



【自宅等での対応方法】

患者が発生した際、大がかりな消毒は不要ですが、長時間の滞在が認められた場所においては、換気をし、患者周囲の高頻度接触部などはアルコールあるいは次亜塩素酸ナトリウム（0.05%）による清拭で高頻度接触面や物品等の消毒の励行が望ましい。

新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者、新型コロナウイルス感染症の患者、濃厚接触者が使用した使用後のトイレは、次亜塩素酸ナトリウム（0.1%）、またはアルコール（70%）による清拭を毎日実施することを推奨しています。ただし、症状のない濃厚接触者の接触物等に対する消毒は不要です。

消毒液の作り方（次亜塩素酸ナトリウム0.1%希釈液）

次亜塩素酸ナトリウム濃度が違うので必要とする0.1%次亜塩素酸ナトリウムの作り方の例を。

「ミルトン」は10倍に水でうすめる。

「ハイター」は60倍に水でうすめる。



ハイターなら500mlのペットボトル1本の水に対してハイターを10ml（ペットボトルのキャップ2杯）

※注意※ 「塩素系の漂白剤や洗浄剤」と「酸性タイプの洗浄剤」が混ざると、危険な塩素ガスが発生するので注意してください！